

石油天然ガス権益・安定供給の確保に向けた資源国との関係強化支援事業費

令和3年度予算額 **41.0億円 (41.2億円)**

(1) 資源エネルギー庁 資源・燃料部
 石油・天然ガス課 03-3501-1817
 石油精製備蓄課 03-3501-1993
 石油流通課 03-3501-1320
 (2) 通商政策局
 中東アフリカ課 03-3501-2283
 ロシア・中央アジア・コーカサス室 03-3501-2838

事業の内容

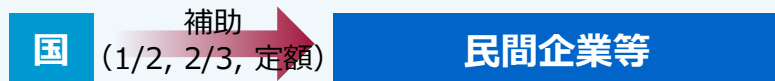
事業目的・概要

- 足下の油価低迷等により、国家歳入の多くを石油・天然ガス収入に依存する資源国は大きな打撃を受けています。
- こうした中で、資源国のニーズに対応して、幅広い分野での協力事業を実施するとともに、我が国企業の資源国への投資促進・事業展開等について支援を行うなど、積極的な資源外交を展開し、資源国との戦略的かつ重層的な関係を構築します。
- 資源分野のみならず、教育や医療など、幅広い分野においても、協力事業を実施するとともに、我が国企業の参加するミッション派遣、国際セミナーの開催・出展、投資促進協議会の開催等に対して支援します。
- これらの取組を通じて、我が国企業による石油・天然ガスの権益や安定供給の確保を実現します。

成果目標

- 資源国との戦略的かつ重層的な関係の構築を目指すため、毎年、10カ国以上の資源国において、産業協力等事業や投資等促進事業を実施します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

産油・産ガス国への産業協力事業の例



● 人材育成を目的としたインターンシップ受入 (左) (UAE)



● 製油所における高度制御の実現可能性調査に関する技術協力 (右) (インドネシア)



● 国営石油会社向けの人材育成事業 (左) (アゼルバイジャン)



● 製油所のメンテナンス及び運転改善に関する共同事業 (右) (タイ)

産油・産ガス国への投資促進事業の例



● 本邦企業のビジネス展開を目的としたフォーラムの開催 (サウジアラビア)



● 投資環境等に関するセミナー開催 (ロシア)